



聞こえのチェックリスト

当てはまるかどうか確認してみましょう!

チェック内容	該当する場合、 ○を付けま しょう
会話をしているとき、聞き返すことがよくありますか。	
相手の言った内容を聞き取れなかったとき、推測で言葉を判断することがありますか。	
電子レンジの「チン」という音や、ドアのチャイムの音が聞こえにくいと感じることがありますか。	
家族に、「テレビやラジオの音量が大きい」とよく言われますか。	
大勢の人がいる場所や周りがさわがしい中での会話は、聞きたい人の声が聞きづらいと感じますか。	

1つでも○が付いた方、ご自身の「聞こえ」が気になる方は、耳鼻咽喉科への相談をおすすめします。



「聞こえづらさ」が進むと、生活する上でこのような支障が起きる可能性があります。

- 必要な音が聞こえず、危険を察知する能力が低下する
- 家族や友人とのコミュニケーションがうまくいかなくなる
- 社会的に孤立し、うつ状態に陥る

このような状態が続くと、認知機能に影響をもたらす可能性もあると言われています。気になったら早めに耳鼻科医師に相談するようにしましょう!

【中部 耳鼻咽喉科一覧】



医療機関	住所	電話番号 (0858)
石津クリニック	倉吉市昭和町1-210	23-4133
かほく耳鼻咽喉科 クリニック	倉吉市福庭町 2丁目173-3	27-1567
十字会 野島病院	倉吉市瀬崎町2714-1	22-6231
鳥取県立厚生病院	倉吉市東昭和町150	22-8181

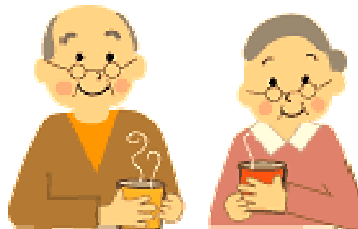
耳にやさしい生活を心がけましょう

加齢に伴う難聴は、老化現象の一種なので、だれにでも起こりうることです。しかし、進行を遅らせる、加齢以外の原因を避けるという意味では予防できます。

大音量でテレビを見たり音楽を聴いたりしない

大きな音が常時出ている場所を避ける

大きな音の中で仕事をしている人は耳栓をする



静かな場所で耳を休ませる時間を作る

出典：日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会公式ホームページ

問い合わせ先：北栄町役場

○このチラシに関すること

福祉課地域包括支援センター

電話37-5850

健康推進課

電話37-5867

○高齢者補聴器助成に関すること

福祉課介護保険室

電話 37-5875

(補聴器の助成は、購入前に申請が必要になります)

○聴覚障がい・障がい者補聴器の給付に関すること

福祉課福祉支援室

電話37-5852